

3-2. 建設・不動産分野の取り組み	84
3-3. 製造業分野の取り組み	88
3-4. モビリティ分野の取り組み	92
3-5. エネルギー分野の取り組み	95
3-6. 金融業界における取り組み	99
3-7. 教育・スポーツ分野の取り組み	102
3-8. 医療・ヘルスケア分野の取り組み	105
3-9. 行政分野の取り組み	108
<b>4 国際的なイベントの安定運営への貢献</b>	<b>112</b>
4-1. 大会等の安定運営に必要な通信サービスやサイバーセキュリティ対応 (ラグビーワールドカップ、東京五輪、大阪・関西万博)	112

### 第3章 グローバル事業の拡大

<b>1 グローバル進出を図る原点</b>	<b>120</b>
<b>2 黎明期から事業立ち上げ期（2000年代まで）</b>	<b>121</b>
2-1. 国際協力の黎明期とNTTグループ海外進出への端緒	121
2-2. NTTコミュニケーションズの海外通信事業	122
2-3. NTTドコモの海外モバイル事業	123
2-4. NTTデータの海外ITソリューション事業	125
<b>3 Dimension Data 買収（2010年）とその意義</b>	<b>126</b>
3-1. 買収の経緯（2008～2010）	126
3-2. TOB発表と買収決着	126
3-3. 買収がもたらしたインパクトとNTTグループの動き	127
<b>4 Dimension Data 買収後（2010年代前半～）の各社展開とシナジー</b>	<b>128</b>
4-1. NTTコミュニケーションズ×Dimension Dataの連携	128
4-2. NTTドコモ：出資の縮小・撤退と海外主要キャリア等との連携の強化	128
4-3. NTTデータ：Dell Services買収ほか海外M&Aの加速	130
<b>5 海底ケーブル、クラウド、データセンター</b>	<b>135</b>
5-1. 海底ケーブルの敷設・運営	135
5-2. クラウドサービス基盤の獲得・強化	136
5-3. データセンターの世界展開	138
<b>6 新たな領域への挑戦：文化遺産・スマートシティ・スポーツ</b>	<b>143</b>
6-1. 文化遺産保全とデジタルアーカイブ	143
6-2. スマートシティ	144
6-3. スポーツ分野との協業：観戦体験・パフォーマンス向上	145